

南小だより

みどり市立大間々南小学校 NO 14

令和4年12月16日(金)



校長室だより

アンケート調査「Q-U」について



みどり市では、児童生徒が充実した学校生活を送れているかを診断する調査として「Q-U」(Questionnaire-Utilities：学級診断尺度調査)というアンケート調査を年2回実施しています(5月、11月 ※1年生は11月のみ実施)。Q-Uは、児童生徒の学校生活における満足度や意欲、学級集団の状態などを調べるもので、全国の多くの小中高等学校で活用されています。例えば、学校生活における意欲については、「クラスの友達と仲の良い関係を気付くことに意欲的か」、「学習を通して自分の力を発揮することに意欲的か」、「クラスで活動することを肯定的にとらえているか」といったことなどを判定します。

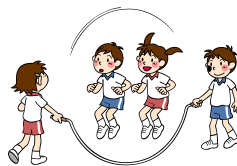
また、教師は「よく頑張っているな」、「最近ちょっと元気がないかな」など児童の様子を日々見守っていますが、観察だけではどうしても気づけない部分があります。また、大人からすると意外な感情を子どもが抱いている場合もあります。そうした教師の観察と子どもの実態のズレを補うことにも役立つものです。

さらに、一人一人のデータから、不登校の予防や、いじめの早期発見・早期解決、学校生活への意欲が低下している児童への支援などにつなげることができ、学校としてもQ-Uの結果を踏まえ、これまでの指導や授業の進め方などを見直すきっかけとすることができます。

こうしたことから、本校では個々の児童やクラスの状態を的確に把握しその後の指導に生かすために、1～6年生を三つのブロック(1・2年生ブロック、3・4年生ブロック、5・6年生ブロック)に分け、複数の職員による回答結果等の分析を行っています。

そして、支援が必要な場合は、スクールカウンセラーとも連携しながらその子に合った支援を考え、児童が学校生活の中でやりがいや達成感などを感じることができるよう、自己表現をする経験を積ませたり、個性を発揮しながら活躍できる場を設けたりしていくなど指導方法を工夫、改善していきます。

ご家庭においても折にふれて学校のことを話題にさせていただき、ご心配なことがありましたらいつでもご相談ください。お子さんの学校生活がより良いものとなるよう努めていきますので引き続きよろしくお願いいたします。



表彰（敬称略）

- 火災予防ポスター 銅賞 5年 前原 杏子 6年 備海 煌希
- 群馬県選抜少年野球大会桐生予選 準優勝 5年 大手佑斗 4年 松島 希空・本橋 新大
- 第44回秋季少年野球大会 優勝 5年 大手佑斗 4年 松島 希空・本橋 新大
- チャレンジカップバレーボール大会 第3位 5年 阿久津 仁琴
4年 秋葉 飛瑠・尾池 璃穂・中山 喜望
- 岩宿文化奨励賞 第19回学生部門小学生の部 優秀研究賞 6年 秋葉 璃七奈
- 第10回富弘美術館詩画の公募展 みどり市小学生の部 優秀賞 2年 今泉 仁
- 第17回みどり市父の日作文 最優秀賞 2年 園田 尚太朗
優秀賞 6年 園田 遊
- 第65回群馬県父の日大会作文 優秀賞 6年 園田 遊
- 第75回桐生市民大会 サッカー大会 少年の部 3部
準優勝 4年 青木 大和・宇梶 湊人・貞松 翠蓮
2年 青木 一真・貞松 龍桜
- みどり市理科自由研究 入選
5年 阿久津仁琴「マスクのしくみ」 大手 佑斗「まつぼっくりの変化」
進藤莉乃羽「汗はどこから出るの色々な疑問」 松島 凜乃「変色反応の実験」
6年 今泉 翔「赤外線について」 黒田 桜咲「癒やしのアクアリウムを作る」
宇梶 心子「紫キャベツで作ったリトマス紙で調べる」 高草木希花「Butter作り」
小室 蓮「かき氷のシロップの味が全部一緒だった？」 山内 稜士「アジとアユの骨の違い」
- みどり市図工・美術作品展 入選
1年 石山 友羽・鏑木心乃美・西森 紗来・星野 颯音・藤井 虹羽
2年 小澤 舞依・菊地 凜花・星野 歩実・本橋 莉子・貞松 龍桜・小板橋叶歩
3年 青木 晴菜・新井 琉生・齋藤奈津子・高草木美智・松井 星奈
4年 秋葉 飛瑠・栗原 唯那・貞松 翠蓮・杉山 怜夢・星野こと実・松島希空
5年 小川 遥愛・小澤 結依・栗原 花・進藤莉乃羽・松島凜乃
6年 秋葉璃七奈・栗原のぞみ・中野 杏香・備海 煌希
- 大間々祇園まつりポスター原画コンクール
銀賞 6年 秋葉璃七奈 銅賞 6年 備海 煌希
佳作 6年 宇梶 心子・鏑木 悠悟・栗原のぞみ・園田 遊
高草木希花・中野 杏香・松井 快隼・茂木 馨市
- みどり市わがまち景観ポスターコンクール
優秀賞 6年 秋葉璃七奈 佳作 5年 松島 凜乃
- みどり市環境保全ポスター展 佳作 4年 小林 桃々音

おめでとう
ございます

思いやりの心で ～ブラインドウォークを体験しました～



4年生が総合的な学習の時間に「ブラインドウォーク」を体験しました。目隠しをしていると階段がどこから始まるのか、目の前には障害物がないのかまったく分かりません。思わず「怖～い。」とつぶやく子もいます。介助役の子は、そんな不安な気持ちを打ち消すように、「あと一歩前だよ。」「すぐ前に配膳台があるよ。」などやさしく声をかけたり、そっと導いたりしていました。